

保護者様

猪苗代町立翁島小学校長 星 善 樹

## 1 学期の教育活動反省結果の報告について

夏休み前に教育活動のアンケートをお願いしましたところ、全員の保護者の皆様にご回答いただきました。ご協力、誠にありがとうございました。子ども達や教職員についてもアンケートを実施し意見を集めました。そしてそれらを参考に、これまでの教育活動について振り返り、今後、より力を入れて実践することについて教職員で話し合いを持ちました。以下、その内容をお知らせいたします。また、アンケートの集計結果についても添付いたします。

### 1. 保護者アンケートから

#### (1) 「4」の回答の割合が60%に満たなかった項目

NO	質 問 項 目	4 の割合 (%)
2	意欲的に学習し、学習内容を理解している。	52
3	家庭学習のやり方が分かり、意欲的に取り組んでいる。	51
6	後始末を行っている。	20
8	礼儀が身についている	31
9	他を思いやる心が育っている。	56
10	我慢する心が育っている	28
11	自信をもって何事も積極的に取り組んでいる	38
14	規則正しい生活(早ね・早起き・朝ご飯等)をしている。	54
15	ゲームやPC、スマホなど節度をもって使用している。	59
16	好き嫌いなく何でも食べようとしている。	43
17	うがい手洗い、歯磨きなどの衛生習慣が身についている	34

#### (2) 「4」「3」の回答が90%に満たなかった項目

NO	質 問 項 目	4,3 の割合 (%)
6	後始末を行っている。	74
10	我慢する心が育っている。	87
14	規則正しい生活(早ね・早起き・朝ご飯等)をしている。	87
15	ゲームやPC、スマホなど節度をもって使用している。	87
16	好き嫌いなく何でも食べようとしている。	69

#### (3) 「2」「1」の回答が10%を超えた項目

NO	質 問 項 目	2,1 の割合 (%)
6	後始末を行っている。	26
10	我慢する心が育っている。	13
11	自信をもって 何事も積極的に取り組んでいる	10
14	規則正しい生活(早ね・早起き・朝ご飯等)をしている。	13
15	ゲームやPC、スマホなど節度をもって使用している。	13
16	好き嫌いなく何でも食べようとしている	31
17	うがい、手洗い、歯磨きなどの衛生習慣が身についている	10

## 2. 児童アンケートから

### (1)「4」の回答の割合が70%に満たなかった項目

NO	質 問 項 目	4 の割合 (%)
2	じゅぎょうちゅう いっしょうけんめいに がくしゅうしている	69
3	じゅぎょうが よくわかる。	51
7	あとしまつを しっかりおこなっている	62
8	たのひに やさしいきもちで せっしている いじわるは しない	67
10	れいぎ ただしく せいかつしている	62
12	すすんで ものごとに とりくんでいる	60
14	うがい・てあらいを きちんと おこなっている	61
15	いつも ハンカチ・ちりかみを みにつけている	61
17	きそくただしい せいかつをしている (はやね、はやおき、あさごはん)	62
18	ゲームやパソコン、スマホなど長い時間やらない	69

### (2)「4」「3」の回答が90%に満たなかった項目

NO	質 問 項 目	4,3 の割合 (%)
11	わたしには、良いところがある。	87
15	いつもハンカチ・ちりがみを身に付けている。	89
18	ゲームやスマホを長い時間やらないように気を付けている。	89

### (3)「2」「1」の回答が10%を超えた項目

NO	質 問 項 目	2,1 の割合 (%)
10	れいぎ ただしく せいかつしている。	10
11	じぶんには、よいところがある。	13
15	ハンカチ・ちりがみをみにつけている。	11
17	きそくただしい せいかつをしている	10
18	げーむやパソコンなどながいじかんやらないように気を付けている	11
20	こまったときには そうだんにのってくれるひとがいる	10

## 3. 保護者・児童アンケート結果から

全体的に、評価が高いと考えられるが、その中で、さらに向上していくために以下の点が課題であると考ええる。

### (1) 保護者のアンケートから

- ① 2学期以降、特に力を入れて育てていきたい事柄
  - ア. 後始末を行うこと イ. 我慢強い心 ウ. 規則正しい生活 (早寝、早起き、朝ごはん) エ. メディアの節度を持った使用 オ. 好き嫌いなく食べる
- ② 2学期以降さらなる向上を目指していきたい事柄
  - ア. 「わかる、できる」が実感できる、子どもの意欲を高める授業
  - イ. 家庭学習の充実 (意欲面、内容面)
  - ウ. 他を思いやる心 エ. 自信をもって何事も積極的に取り組む態度
  - オ. うがい手洗い、歯磨きなどの衛生習慣

### (2) 児童のアンケートから

- ① 2学期以降、特に力を入れて育てていきたい事柄
  - ア. ハンカチ、ちり紙を身に付ける習慣の育成
  - イ. メディアの節度を持った使用
- ② 2学期以降さらなる向上を目指していきたい事柄

- ア.「わかる、できる」が実感できる、子どもの意欲を高める授業
- イ. 後始末の習慣 ウ. 他を思いやる心 エ. 礼儀正しさ
- オ. 何事も積極的に取り組む態度 カ. うがい手洗い、歯磨きなどの衛生習慣
- キ. 規則正しい生活習慣 ケ. 自己肯定感、有用感の育成
- コ. 子どもの想いに耳を傾ける姿勢

#### 4. 教職員のアンケートから

##### (1) 目指す児童像に向けての具体的な実践について

###### ① 「かしこい子」について

- 学級文庫用の読書カード作成で読書への意欲が高まった。家庭学習の「10分以上読書」を継続できた。
- 司書の先生が常駐になり図書室利用が効果的にできた。(学年に応じた読み物を学級文庫に配当してもらえたことは良かった。)
- 学力向上のための「算数コーナー」は、効果的だった。算数コーナーの掲示が工夫され、見方、考え方を育てるという点で面白い。ぜひ参加を呼び掛けていきたい。
- 授業後に子ども達に学習感想を書かせることは、時間がなくて、毎時間の実践とはなかったが、分かり易いノート作りについて少しずつ定着が見られるようになってきた。
- 特別支援教育で一人一人のニーズに合わせた取り組みが行われている。
- 読書量は、年々増加している。
- 思考力判断力を育成するために「書くこと」に力を入れていくことは良い。
- 読み聞かせやブックトークなどの機会を増やし読書活動を活発にしたい。
- 5, 6年生の読書啓発をもっとしたい。
- デジタル教材の活用は、授業を行う上で効果的だったので継続して活用していきたい。
- 2学期から交換自主学習ノートに取り組みたい。

###### ② 「すなおな子」について

- 総合的な学習の時間で行っている水環境学習等についても子供達の思いを生かすようオリエンテーションを工夫したり、現地調査の事前や事後の指導を充実させたりすることで、子どもが主体的に考え活動できるように少しずつなっている。
- 支援学校との交流では、相手のことを考えたルール作りや準備を児童が中心となり進めることができた
- 廊下ですれ違った時のあいさつが以前より良くなったと思う。
- 登下校の時、校長室、職員室に児童一人一人があいさつに来る事がとても良い。児童玄関が遠いため、児童の顔を見ることができなかったが、毎朝、元気な顔が見ることができるようになった。
- 登校時、数人の児童が通学路でゴミを拾って来てくれたことが素晴らしい。
- 道徳のノートを作成し活用しているが、効果的である。継続していきたい。

###### ③ 「たくましい子」について

- 鉄棒運動や水泳学習など、意欲的に取り組む児童が増えた。水泳での合同授業は、安全面確保の面、児童の意欲向上の面においても効果的だった。水泳のコース別学習により、学年の枠を超えて泳ぎの練習ができるので、子供達はとても意欲的に取り組んでいた。
- 学校安全面から見た物の整理が必要。
- 運動の環境を整えることで、子ども達の運動への意欲が高まる。今後も、マラソンコースを新しくするなど工夫していきたい。
- 運動身体作りプログラムの運動の仕方を体育館に掲示した。ぜひ、活用してほしい。

###### ④ その他

- ホームページで学校の様子が詳しく発信されている。よく見ている方も多く、共通の話題となることが多くあった。
- 教師各個人がというよりも、少人数の特徴を生かして、学校全体(職員がみんな)

で一つの方向に向かっている感じが良い。

## 5. 2学期以降の取り組みについて

1学期までの実践を振り返り、効果が上がっているものについては、継続して行っていきます。さらに、創意工夫を加えながら、今回課題とされた事柄について、2学期末のアンケートで少しでもポイントが上がるように実践を進めていきます。ご協力お願いいたします。

### (1)「かいこい子」について

- ① よくわかる、できる、楽しい、と思える授業の実現に向けて、「翁島小学校授業スタンダード」に基づき、さらなる授業改善に汗を流す。・・・このことには、これでよし！という最終到達点はありません。よりよい授業を目指し努力を続けるのみです。
- ② 「交換自主学习ノート」を全学年で実施していきます。(他の児童の自主学习を参考に、自主学习の仕方が分かったり、意欲がわいたりすることをねらいとして)  
尚、1年生については、自主学习を2学期後半から開始し、交換自主学习については、3学期になって取り組む予定です。
- ③ ブックトークや読み聞かせ、司書の先生の効果的な活用により子どもの読書活動を促進させ、読書量を増やしていきます。

### (2)「すなおな子」について

- ① 進んで活動していたり、心のこもったあいさつを行ったり、他を思いやる行動をしていたりなど、子どもの良い行いを見逃さず、賞賛していきます。(自己有用感を育成するとともに、良い行動のモデルを他の児童と共有する場を作っていきます。)
- ② 学校のルール等については、全教職員の共通理解のもと、同じ姿勢で指導にあたります。
- ③ 子どもの話に耳を傾けます。

### (3)「たくましい子」

- ① 以下の点について、子どもに個別に指導することは勿論ですが、家庭との連絡を密にしながら指導にあたります。
  - ア. ハンカチ、ちり紙等の所持、うがいや手洗い、歯磨き等の習慣の育成
    - ・・・お掃除の後に清掃班で、ハンカチ、チリ紙の所持を互いに確認し合うとともに、一緒に手洗いをする実践を進めます。
  - イ. 基本的な生活習慣の育成(早寝、早起き、朝ごはん)
  - ウ. メディアを節度をもって使用する態度の育成  
(ノーメディアデーの継続、各家庭のメディア使用の問題点や改善策等の情報交換)
- ② 安全確保のための校舎内の整理整頓に力をいれます。